



## つがーるちゃんがじんけん大使に

青森地方法務局は、市マスコットキャラクター「つがーるちゃん」をじんけん大使に委嘱しました。

これは、地域で知名度のあるご当地キャラクターに各種人権啓発活動へ参加してもらうことで、啓発効果を向上させようとするものです。

この日、委嘱状交付式が行われ、棟方直樹青森地方法務局五所川原支局長が「知名度の高いマスコットキャラクターであるつがーるちゃんに連携することで、これまで以上に人権啓発効果が期待できると考えています」とあいさつしました。

倉光市長は「全ての市民が同じ権利を享受し、幸せな暮らしを送ってほしい。つがーるちゃんには啓発、啓蒙する力があると信じており、皆さまの役に立てればうれしい」と話しました。



棟方支局長から委嘱状を受け取るつがーるちゃん

## 苦戦乗り越え東北大会で初優勝

10月25日・26日に宮城県栗原市で開催された「第11回東北女子野球連盟秋季大会」で、市内に拠点を置く中学女子軟式野球チーム「青森つがーるず♡」が見事初優勝を果たしました。

この日、選手ら9人が市役所を訪れ、大会の結果や今後の抱負について話しました。



優勝報告に訪れた選手たち

小寺琉玖コーチは「ポジティブを略して「ポジ」を合言葉に、苦しい試合展開を乗り越えた」と大会の様子を話し、小寺愛夢奈選手は「この仲間たちと一緒に野球ができた本当に楽しかった。優勝した経験を今後の人生に生かしていきたい」と話しました。

倉光市長は「他校の生徒と一つになり、東北大会で優勝することはすごいこと。選手の皆さん将来輝く人になることを心から願っています」と激励しました。

## 児童生徒の安全守る クマ撃退スプレーを寄贈

株式会社サン・コーポレーションが、市内の小中学校および学校給食センター合わせて14施設に計28本のクマ撃退スプレーを寄贈しました。

この日、贈呈式が行われ、相馬春美つがる営業所長は「森田地区でクマが出没している話を聞き、寄贈しようと思った。子どもたちや保護者、学校の先生方の気持ちが少しでも和らげば」と話しました。

倉光市長は「撃退スプレーが手に入りにくい状況の中で、寄贈していただき非常にうれしく思う。いただいたスプレーは、子どもたちや学校関係者の安全を守るため、十分に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。



倉光市長に目録を手渡す相馬つがる営業所長



## 市納税貯蓄組合連合会が納税作品を表彰



表彰式に出席した受賞者の皆さん

市納税貯蓄組合連合会(佐々木富雄会長)は、夏休み期間中に市内の小中学校から納税作品として習字と作文を募集。応募作品154点の中から各賞を選考し、この日、表彰式が行われました。最高賞にあたる「つがる市長賞」には、習字の部で木造中学校3年生秋田谷帆香さん、作文の部で同中学校3年生乳井杏樹さんがそれぞれ選ばれました。全ての作品は、11月15日から2日間にわたり、イオンモールつがる柏で展示され、納税思想の高揚と普及に役立てられました。

このほかの入賞者は次のとおりです。（敬称略）  
**習字**▼教育長賞：木造中3年佐々木心乃花▼納税貯蓄組合連合会長賞：木造中3年山谷凜仁▼金賞：向陽小6年一戸実衣菜、車力小5年佐々木麗乃、柏小4年伊藤妃珠、森田小3年丹代華穂、向陽小2年野呂依央、穂波小1年三浦悠陽▼銀賞：向陽小6年京谷春陽、柏小5年増田望真、向陽小4年鈴木緒莉、同小3年近藤夕蒼、同小2年盛暖、稻垣小1年川崎優莉▼銅賞：柏小6年古坂杏、同小5年三上朝陽、同小4年鈴木陽奏、向陽小3年一戸稀衣菜、柏小2年増田望莉、同小1年小原和正  
**作文**▼教育長賞：木造中3年高橋乎都▼納税貯蓄組合連合会長賞：柏中2年須藤瑠士▼金賞：稻垣中2年工藤瑚子▼銀賞：柏中2年丹代ゆい▼銅賞：車力中3年木村哉翔

## 柏口マン荘に新客室「しゃこちゃんルーム」完成

市は、一般社団法人Clan PEONY 津軽と連携し、「ツガルツナガルコンセプトルーム」の第4弾となる新客室を柏口マン荘に新設しました。

この客室は、市が有する世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である亀ヶ岡石器時代遺跡から出土した遮光器土偶「しゃこちゃん」をテーマとした特別仕様のお部屋です。

デザインは、県内で活躍するデザイナー・豊川茅さんが担当。豊川さんは「この部屋でゆっくりとくつろぎながら、しゃこちゃんの夢を見ていたら」と話していました。

宿泊は1泊2食付きで、夕食にはつがる市産食材をふんだんに使用した「縄文膳」を用意するなど、縄文ロマンを味わいながら滞在を楽しめる内容となっています。



完成したしゃこちゃんコンセプトルーム

## 国際交流フェアで異国の文化を楽しむ



人気を集めたアメリカ式プレゼント交換

つがる市姉妹都市協会(清野幸喜会長)が異文化や姉妹都市交流への理解を深めてもらおうと、国際交流フェアを開催しました。本市や近隣市町の国際交流員(CIR)と外国語指導助手(ALT)が運営に協力し、会場は多くの家族連れでにぎわいました。

この日、シェパーズパイ(イギリス)など各国の料理が無料でふるまわれたほか、順番に袋を開けて欲しいものを取りあうアメリカ式プレゼント交換やクリスマスバルーン作り、bingoゲームなどが行われ、子どもたちは楽しみながら外国人との交流を深めました。

向陽小6年の渡邊敦斗くんは「プレゼント交換が一番楽しかった。授業で習った英語を生かして話せたので良かった」と笑顔で話しました。